

北海道野幌高等学校PTA活動の紹介

本校のPTA(父母と教職員の会)は、父母と教職員が相互に協力し合い、生徒の学校生活、家庭生活、社会生活の向上と健全育成を図ることを目的に、会長をはじめとする役員13名(顧問2名を含む)と各クラスから複数名選出される理事など父母及び教職員から構成されています。

年間を通じて、主に次のような事業により活動を推進しています。

4月28日(金) 総会
7月11日(火) 学校開放講座
(ガーデニング教室)
7月14日(金) 野高祭バザー

9月上旬 神社祭典巡視
10月21日(土) PTA研修旅行
他にも、年3回程度理事会の開催、PTAだよりを発行しています。

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことなどに伴い、ここ数年中止していた事業が再開され、ほぼ連年どおりの事業が実施できるようになりました。

事業の中でも、特に特色のある事業を紹介します。

学校開放講座(ガーデニング教室)

生活委員会が担当し、実施しました。江別市の園芸用品店「庭の花」の中根先生のご協力で、今年も素敵な寄せ植えができ生徒ホールに飾り、学校祭を盛り上げました。今回は21名の参加でした。



野幌高祭バザー

総務委員会が担当し、学校祭初日にバザーを実施しました。今年度はキーマカレーを調理し、生徒に安価で提供しました。大変好評でした。

PTA研修旅行

総務委員会が担当し、実施しました。今年度は、ゆにガーデンでおいしいバイキングに舌鼓し、見所のコキアを鑑賞。その後は、エスコンフィールドに移動し、スタジアムツアーを楽しみました。今回は18名の参加でした。

